

9:50-10:40

会長企画セッション

心血管薬物治療の新たな可能性

5F「大ホールA」会場

座長：佐賀大学医学部循環器内科学 野出 孝一
北里大学医学部循環器内科学 阿古 潤也

天然化合物クルクミンを用いた新規心不全治療の可能性

森本 達也¹、砂川陽一¹、宮崎雄輔¹、刀坂泰史¹、長谷川浩二²

¹静岡県立大学薬学部分子病態学分野、²国立病院機構京都医療センター展開医療研究部

抗凝固薬の新しい可能性

添木 武、福田 大受、松浦 朋美、植松 悦子、佐田 政隆

徳島大学大学院医歯薬学研究部循環器内科

重症心不全患者におけるASV(Adaptive-servo Ventilator)使用を再考する

関口 治樹

東京女子医科大学循環器内科学

10:50-12:00

小野薬品工業・アストラゼネカ共催 スポンサーセッション

糖尿病におけるSGLT2阻害薬と心血管薬物療法

5F「大ホールA」会場

座長：国立病院機構京都医療センター 長谷川 浩二
信州大学医学部生理学 沢村 達也

新時代の心不全治療

野出 孝一

佐賀大学医学部循環器内科

糖尿病治療のエビデンスとプラクティス

島袋 充生

福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科

大血管障害の発症抑制を目指した糖尿病治療

三田 智也

順天堂大学大学院代謝内分泌内科学

循環器医からみた糖尿病リスク

志賀 剛^{1,2}

¹東京慈恵会医科大学臨床薬理学、²東京女子医科大学循環器内科

12:20-13:10

第一三共共催 ランチョンセミナー エビデンスに基づいた血栓症の薬物治療

5F「大ホールA」会場

座長：東邦大学大学院医学研究科循環器内科学 池田 隆徳

経皮的インターベンションにおける抗血小板療法 ～PCIとTAVI～

油布 邦夫

大分大学医学部附属病院 循環器内科・臨床検査診断学講座

DOACにて静脈血栓症治療はどう変わった？

池田 聡司

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学

13:30-14:20

会長企画セッション 心不全・心筋症・脂質異常症に対する心血管薬物治療

5F「大ホールA」会場

座長：東京医科歯科大学医歯学総合研究科先進倫理医科学 吉田 雅幸
東邦大学大学院医学研究科循環器内科学 久武 真二

慢性心不全治療とβ遮断薬、利尿薬

豊田 茂、井上 晃男

獨協医科大学 心臓・血管内科

肥大型心筋症における心不全

網代 洋^{1,2}

¹国立病院機構横浜医療センター、²新宿消費生活協同組合診療所

Lp(a)の検査と治療

吉田 博

東京慈恵会医科大学附属柏病院

14:30-15:20

Asian Symposium 1 How to prevent stroke in AF patients more efficiently and safely?

5F「大ホールA」会場

Chairpersons : Past President, Taiwan Society of Cardiology, Taiwan San-Jou Yeh
Department of Pharmacology, Toho University, Japan Atsushi Sugiyama

How to prevent stroke in AF patients more efficiently and safely?

Rungroj Kittayaphong

Division of Cardiology of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University Bangkok, Thailand

The Role of Catheter Ablation for Prevention of Stroke in AF Patients

Jiunn-Lee Lin

Immediately Past President, Taiwan Society of Cardiology, Taiwan

Anti-thrombotic endothelial dysfunction in atrial tachy-paced rat model.

Yu-ki Iwasaki¹、Wataru Shimizu¹、Takeshi Yamashita²

¹Nippon Medical School, The cardiovascular medicine、²The cardiovascular institute

15:40-16:30 Asian Symposium 2 Controversy in clinical practice for the management of HF

5F 「大ホールA」 会場

Chairpersons : President, Philippine Heart Association, Philippine Nannette R. Rey
Division of Translational Research, Kyoto Medical Center, Japan Koji Hasegawa

Optimal Use of Beta-blockers for Various Clinical Situations in Heart Failure

Sang Hong Baek

Seoul St. Mary's Hospital, The Catholic University of Korea

How to Manage Patients with Adult Congenital Heart Disease

Aurelia G. Leus

Philippine Heart Association

A management of Blood Pressure as a Therapeutic Target in Patients with Heart Failure Patients

Shunsuke Kiuchi

Department of Cardiovascular Medicine, Toho University Graduate School of Medicine

Role of Biomarkers for the Management of Chronic Ambulatory Heart Failure

Hiromichi Wada, Moritake Iguchi, Koji Hasegawa

National Hospital Organization Kyoto Medical Center

16:40-17:20 Special Lecture

5F 「大ホールA」 会場

座長 : Division of Translational Research, Kyoto Medical Center, Japan Koji Hasegawa
Department of Cardiovascular Medicine Toho University Faculty of Medicine / Medical Center, Japan Takanori Ikeda

Cardiac disease in pregnancy- a practical approach and pharmacological management

Karen Sliwa

President, World Heart Federation, South Africa

9:50-10:30

武田薬品工業共催 モーニングセミナー 高血圧関連の話題提供

5F「大ホールA」会場

座長：北里大学医学部循環器内科学 阿古 潤也

降圧薬治療とメンタルストレスの影響

木庭 新治¹、茅野博行²

¹昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門、²ひたち医療センター内科

10:40-11:50

ブリストル・マイヤーズスクイブ ファイザー共催 スポンサーセッション 抗血栓療法トータルマネージメント

5F「大ホールA」会場

座長：名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学 室原 豊明
東京医科歯科大学医歯学総合研究科先進倫理医科学 吉田 雅幸

静脈血栓塞栓症に対する新しい抗凝固療法

中村 真潮

陽だまりの丘なかむら内科

心房細動を合併した冠動脈形成術施行患者に対する抗凝固・抗血小板療法を考える

寺島 充康

豊橋ハートセンター

肺塞栓症に対するDOACsの有用性

明石 嘉浩、田邊康宏

聖マリアンナ医科大学 循環器内科

PCI後の血栓症予防 ―薬物療法とPCI手技の双方から考える―

田口 功

獨協医科大学埼玉医療センター循環器内科

12:00-12:40

第四回J-ISCP企画セッション 最優秀抄録賞コンペティション

5F「大ホールA」会場

座長：静岡県立大学薬学部 森本 達也
聖マリアンナ医科大学循環器内科学 明石 嘉浩

VEGF-C and 5-year cardiovascular mortality after coronary drug-eluting stent implantation

和田 啓道、鶴木 崇、高木 大輔、益永 信豊、石井 充、井口 守丈、阿部 充、赤尾 昌治、長谷川 浩二

国立病院機構京都医療センター

糖尿病治療薬メトホルミンはp300-HAT活性阻害により心筋細胞肥大を抑制した

清水 圭貴¹、片山歩実¹、砂川陽一^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、清水果奈^{1,2}、清水聡史¹、Nurmila Sari¹、宮崎雄輔^{1,2,3}、刀坂泰史^{1,2,3}、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府分子病態学講座、²京都医療センター、³静岡県立総合病院

左室駆出率が維持および低下した心不全患者におけるトルバプタンの効果

木内 俊介、久武 真二、冠木 敬之、岡 崇、土橋 慎太郎、藤井 崇博、佐野 隆英、池田 隆徳

東邦大学大学院医学研究科循環器内科学

13:00-13:50 バイエル薬品共催 ランチョンセミナー DOACが臨床現場にもたらした変化と課題

5F「大ホールA」会場

座長：東邦大学大学院医学研究科循環器内科学 池田 隆徳

心房細動の心原性脳塞栓症予防の観点から

高橋 尚彦

大分大学

がん関連血栓症の治療にもたらしたパラダイムシフト

赤澤 宏

東京大学大学院医学系研究科循環器内科学

14:10-15:00 会長企画セッション 不整脈に対する薬物治療：基礎から臨床まで

5F「大ホールA」会場

座長：大分大学医学部循環器内科・臨床検査診断学 高橋 尚彦
東京女子医科大学循環器内科学 志賀 剛

心房細動に対するリズム治療の標的因子と薬理学的修飾手段

杉山 篤、長澤(萩原)美帆子、神林隆一、後藤 愛、千葉浩輝、布井啓雄、中瀬古(泉)寛子

東邦大学医学部薬理学講座

I 群薬Na⁺チャンネル遮断薬の作用機序を識る

小野 克重

大分大学医学部病態生理学

CPRにおけるアミオダロンとニフェカレント使用時の注意点

網野 真理

東海大学循環器内科

ポスターセッション

5F「大ホールB」ポスター会場

ポスターの掲示	6月8日(土)	9:40~17:30
ポスター発表	6月8日(土)	17:30~18:20
		※発表3分+質疑応答1分
ポスターの撤去	6月8日(土)	18:20~18:40

セッション1 動脈硬化(基礎)、血管細胞生物学

座長：東京医科歯科大学 吉田 雅幸

P-1 C5a induces PKC δ dependent β_2 integrin activation in neutrophil-like differentiated HL-60

Syed Masudur Rahman Dewan, Orié Shiraiishi, Michiyo Deushi, Mizuko Osaka, Masayuki Yoshida

Department of Life Sciences and Bioethics, Tokyo Medical and Dental University

P-2 TRPC3/TRPC6チャンネルを標的とした新規肺高血圧症治療の検討

森内 健史¹、木下 秀之¹、中川 靖章¹、西田 基宏²、森 泰生³、中村 一文⁴、錦見 俊雄¹、稲住 英明¹、柳澤 洋¹、大矢 未来⁵、中尾 一和⁶、桑原 宏一郎⁵、木村 剛¹

¹京都大学大学院医学研究科 循環器内科学、²自然科学研究機構 生理学研究所 心循環シグナル研究部門、³京都大学大学院工学研究科 合成・生物化学専攻 分子生物化学分野、⁴岡山大学医歯薬学総合研究科 循環器内科学、⁵信州大学医学部 循環器内科学教室、⁶京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター

P-3 新規ALK1ターゲット遺伝子SGK1の血管内皮細胞特異的発現機構と下流シグナルの解析

原田 恭弘^{1,2}、田中 亨²、渡邊 裕介²、中川 修²、川村 晃久^{1,2}

¹立命館大学大学院生命科学研究所、²国立循環器病センター分子生理部

P-4 アテローム性動脈硬化形成においてmicroRNA-33aおよび-33bが与える影響の違いについての検討

宮阪 由依^{1,2}、小山智史¹、堀江貴裕¹、藤井康友²、尾野亘¹、木村剛¹

¹京都大学大学院医学研究科循環器内科学、²京都大学大学院医学研究科人間健康科学

P-5 ニコチンは心筋細胞肥大に影響を与えなかった

宮崎 雄輔^{1,2,3}、望月沙穂¹、刀坂泰史^{1,2,3}、砂川陽一^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、Nurmila Sari¹、清水果奈^{1,2}、清水聡史¹、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学薬学部 分子病態学分野、²京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、³静岡県立総合病院

セッション2 動脈硬化(臨床)、カテーテル、高血圧、糖脂質代謝、予防医学

座長：陽だまりの丘なかむら内科 中村 真潮

P-6 VEGF-C and 5-year mortality in patients with peripheral artery disease

和田 啓道、益永 信豊、石井 充、鶴木 崇、高木 大輔、井口 守丈、阿部 充、赤尾 昌治、長谷川 浩二

国立病院機構京都医療センター

P-7 VEGF-D and 5-year cardiovascular mortality in patients with chronic heart failure

和田 啓道、井口 守丈、益永 信豊、石井 充、鶴木 崇、高木 大輔、阿部 充、赤尾 昌治、長谷川 浩二

国立病院機構京都医療センター

P-8 糖尿病筋芽細胞の分化における筋形成型オリゴDNAの作用

中村 駿一¹、米倉 真一²、下里 剛士²、高谷 智英²

¹信州大学大学院総合理工学研究科、²信州大学バイオメディカル研究所

P-9 腎周囲脂肪アディポネクチン発現と腎周囲脂肪量の関係

グリヌマイマイチュクン¹、島袋 充生¹、福田 大受²、井崎 博文³、平田 陽一郎⁴、益崎 裕章⁵、金山 博臣³、佐田 正隆²

¹福島県立医科大学糖尿病内分泌代謝内科学講座、²徳島大学循環器内科、

³徳島大学大学院医歯薬学研究部 泌尿器科学分野、

⁴東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻小児医学講座、

⁵琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座

P-10 新規変性HDL測定法の樹立とその意義

垣野 明美^{1,2}、岡村 智教³、宇佐美 陽子⁴、藤田 佳子¹、沢村 達也^{1,2}

¹信州大学医学部分子病態学教室、²信州大学バイオメディカル研究所、³慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学、

⁴信州大学医学部附属病院臨床検査部

P-11 冠動脈軽度から中等度狭窄の高リスクプラークを有する患者に対する適正な脂質管理目標値の有効性および安全性の検討(Prevent-CAS)：試験プロトコルおよび進捗

松田 守弘¹、嘉田 晃子²、斎藤 明子²、長谷川 浩二³、国立病院機構循環器グループ⁴

¹国立病院機構呉医療センター、²国立病院機構名古屋医療センター、³国立病院機構京都医療センター、

⁴国立病院機構

セッション3 不整脈(基礎)、電気生理、不整脈(臨床)、心電図

座長：大分大学 高橋 尚彦

P-12 チロシンキナーゼ阻害薬のヒト心血管有害作用を予測する非臨床的評価方法の開発

中瀬古(泉) 寛子¹、藤吉 正哉²、長澤(萩原)美帆子¹、安東 賢太郎³、内藤 篤彦⁴、石井 伊都子^{5,6}、杉山 篤¹

¹東邦大学医学部薬理学講座、²岡山大学医歯薬学総合研究科疾患薬理制御科学分野、

³千葉科学大学薬学部薬理学研究室、⁴東邦大学医学部生理学講座細胞生理学、

⁵千葉大学大学院薬学研究科医療薬学研究室、⁶千葉大学医学部附属病院薬剤部

P-13心臓刺激伝導系および右心房筋における持久運動による遺伝子発現パターンの変化

宮崎 聖也¹、呉自飛¹、水口幹公¹、吉澤琢雄¹、徳永千尋¹、井原大¹、原田恭弘¹、長谷川浩二³、植山萌恵²、十河孝浩²、中尾周^{1,2}、川村晃久^{1,2}

¹立命館大学大学院 生命科学研究科、²立命館グローバル・イノベーション研究機構、

³国立病院機構京都医療センター臨床研究センター展開医療研究部

P-14 抗がん剤ドキシソルビシンの心臓ペースメーカー組織への影響

水口 幹公¹、吉澤琢雄¹、宮崎聖也¹、呉自飛¹、赤間友美¹、井原大¹、原田恭弘¹、長谷川浩二³、植山萌恵²、十河孝浩²、中尾周^{1,2}、川村晃久^{1,1}

¹立命館大学大学院 生命科学研究科、²立命館グローバル・イノベーション研究機構、

³国立病院機構京都医療センター臨床研究センター展開医療研究部

P-15 心室期外収縮における経皮吸収型ビソプロロールパッチと経口ビソプロロールの治療効果の比較検討

篠原 正哉、和田 遼、矢野 健介、秋津 克哉、木下 利雄、湯澤 ひとみ、鈴木 健也、藤野 紀之、池田 隆徳

東邦大学医学部内科学講座循環器内科学分野

P-16 ドキシソルビシン誘導性心毒性抑制作用を有する天然由来化合物の探索

望月 沙穂¹、砂川陽一^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、Nurmila Sari¹、清水果奈^{1,2}、清水聡史¹、宮崎雄輔^{1,2,3}、刀坂泰史^{1,2,3}、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、²京都医療センター 臨床研究センター、

³静岡県立総合病院 臨床研究部

セッション4 心不全(臨床)、心筋症・心筋炎

座長：静岡県立大学 森本 達也

P-17 慢性心不全を合併した高血圧患者においてビソプロロール経皮パッチは起立性低血圧を改善する

山崎 優華、木内俊介、久武真二、冠木敬之、岡崇、土橋慎太郎、藤井崇博、佐野隆英、池田隆徳

東邦大学医学部内科学講座 循環器内科学分野

P-18 肺高血圧症を合併した心房中隔欠損症の一治療例

正司 真¹、田中 里沙¹、木庭 新治¹、新家 俊郎¹、富田 英²

¹昭和大学医学部内科学講座循環器内科、²昭和大学病院小児循環器・成人先天性心疾患センター

セッション5 心不全(基礎)、心臓分子細胞生物学①

座長：京都医療センター 長谷川 浩二

P-19 p300/BRG1複合体形成によりヒストンの球状ドメインのアセチル化が心不全期に増加した

船本 雅文^{1,2}、砂川 陽一^{1,2,3}、刀坂 泰史^{1,2,3}、清水 果奈^{1,2}、宮崎 雄輔^{1,2,3}、Nurmila Sari¹、清水 聡史¹、和田 啓道²、長谷川 浩二^{1,2}、森本 達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 分子病態学講座、

²国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター、³静岡県立総合病院 臨床研究部

P-20 心筋細胞肥大及び心臓線維化における新規PRMT5標的タンパク質YBX1の機能解析

曾布川 実里¹、刀坂泰史¹、村田 騰行¹、清水聡史¹、船本雅文^{1,2}、Nurmila Sari¹、清水果奈^{1,2}、宮崎雄輔^{1,2,3}、砂川陽一^{1,2,3}、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、²京都医療センター展開医療研究部、³静岡県立総合病院

P-21 筋形成型オリゴDNAは多能性幹細胞の分化ステージに依存して心筋分化を誘導または阻害する

石岡 美奈¹、二橋 佑磨²、鏡味 裕¹、下里 剛士³、高谷 智英³

¹信州大学大学院総合理工学研究科、²信州大学大学院総合医理工学研究科、³信州大学バイオメディカル研究所

P-22 iPS細胞への初期化過程における細胞内代謝と低酸素誘導因子HIF1の果たす役割

石田 智明¹、植山 萌恵²、井原 大¹、原田 恭弘¹、赤間 友美¹、徳永 千尋¹、十河 孝浩²、中尾 周¹、川村 晃久¹

¹立命館大学大学院 生命科学研究科 生命医科学コース、²立命館グローバル・イノベーション研究機構

P-23 Natural products derived from Jamu, prevent the development of cardiomyocyte hypertrophy and fibrosis phenotype in primary cultured cells

Nurmila Sari¹、Yasufumi Katanasaka^{1,2,3}、Yuga Sugiyama¹、Yusuke Miyazaki^{1,2,3}、Yoichi Sunagawa^{1,2,3}、Masafumi Funamoto^{1,2}、Satoshi Shimizu^{1,2}、Kana Shimizu^{1,2}、Hiromichi Wada²、Koji Hasegawa²、Tatsuya Morimoto^{1,2,3}

¹Division of Molecular Medicine, School of Pharmaceutical Sciences, University of Shizuoka、

²Division of Translational Research, Kyoto Medical Center、³Shizuoka General Hospital

P-24 新規GATA4結合タンパクIni1は心筋細胞肥大反応を抑制した

茂木 光¹、砂川陽一^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、Nurmila Sari¹、清水果奈^{1,2}、清水聡史¹、宮崎雄輔^{1,2,3}、刀坂泰史^{1,2,3}、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院 薬学研究院 分子病態学講座、²京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、

³静岡県立総合病院 臨床研究部

セッション6 心不全(基礎)、心臓分子細胞生物学②

座長：信州大学 沢村 達也

P-25 新規Nobiletin標的因子NBP1はp300/GATA4を介して心筋細胞肥大反応を抑制した

江部 綾華¹、砂川陽一¹、佐々木華¹、薮田亜沙美¹、船本雅文¹、清水果奈¹、清水聡史¹、ヌーミラ サリ¹、刀坂泰史¹、宮崎雄輔¹、和田啓道²、長谷川浩二²、森本達也¹

¹静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、²京都医療センター 臨床研究センター、³静岡県立総合病院 臨床研究部

P-26 ハナショウガ成分Zerumboneによる心筋細胞肥大及び心臓線維化抑制効果の検討

杉山 優雅¹、ヌーミラサリ¹、刀坂泰史¹、砂川陽一¹、宮崎雄輔¹、船本雅文¹、清水聡史¹、清水果奈¹、和田啓道²、長谷川浩二²、森本達也¹

¹静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、²国立病院機構 京都医療センター

P-27 Hey2転写調節因子の発生期心室筋における発現制御機構の解明

井原 大^{1,2}、渡邊裕介²、瀬谷大貴²、中川修²、川村晃久¹

¹立命館大学大学院 生命医科学科、²国立循環器病研究センター 分子生理部

P-28 マウス心臓から新規p300結合タンパク質467個を同定した

松下 優作¹、砂川陽一¹、船本雅文¹、清水果奈¹、清水聡史¹、Nurmila Sari¹、刀坂泰史¹、宮崎雄輔¹、和田啓道²、長谷川浩二²、森本達也¹

¹静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、²京都医療センター 臨床研究センター

P-29 構造活性相関により同定したクルクミン類似体GO-Y030は心不全の進行を効果的に抑制した

清水 果奈^{1,2}、船本 雅文^{1,2}、砂川 陽一^{1,2,3}、刀坂 泰史^{1,2,3}、宮崎 雄輔^{1,2,3}、Nurmila Sari¹、清水 聡史¹、柴田 浩行⁴、和田 啓道²、長谷川 浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院 薬学研究院 分子病態学講座、²京都医療センター 臨床研究センター、³静岡県立総合病院、⁴秋田大学 医学系研究科 臨床腫瘍学講座

P-30 EPA、DHAは同レベルに心筋梗塞モデルラットの心不全の進展を抑制した

片山 歩実¹、砂川陽一^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、清水果奈^{1,2}、源平麻衣¹、清水圭貴¹、前川健也¹、ヌーミラ・サリ¹、清水聡史¹、宮崎雄輔^{1,2,3}、刀坂泰史^{1,2,3}、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院薬学研究科、²京都医療センター展開医療研究部、³静岡県立総合病院

セッション7 心不全(基礎)、心臓分子細胞生物学③

座長：東邦大学 杉山 篤

P-31 Protein Arginine Methyltransferase 5 選択的阻害剤 EPZ015666 は心不全モデルマウスの収縮不全を改善した

花島 一真¹、宮崎 雄輔^{1,2,3}、刀坂 泰史^{1,2,3}、本多 大樹¹、佐藤 光¹、船本 雅文^{1,2}、清水 果奈^{1,2}、清水 聡史¹、Nurmila Sari¹、砂川 陽一^{1,2,3}、長谷川 浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 分子病態学講座、

²国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、³静岡県立総合病院 臨床研究部

P-32 心筋細胞肥大反応において転写因子GATA4の二量体形成は重要な役割を有する

清水 聡史^{1,2}、砂川陽一^{1,2,3}、刀坂泰史^{1,2,3}、宮崎雄輔^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、Nurmila Sari¹、清水果奈^{1,2}、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 分子病態学分野、

²京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、³静岡県立総合病院 臨床研究部

P-33 呼吸相気道内圧陰性化の有用性：死に至る悪性循環を伴う薬物性心原性ショック患者を救うための新しい治療戦略

杉山 篤、長澤(萩原)美帆子、神林隆一、後藤 愛、千葉浩輝、布井啓雄、和田 剛、中瀬古(泉)寛子

東邦大学医学部薬理学講座

P-34 心肺蘇生成功率に対する β 遮断薬の影響

杉山 篤、和田 剛、長澤(萩原)美帆子、神林隆一、後藤 愛、千葉浩輝、布井啓雄、
中瀬古(泉)寛子

東邦大学医学部薬理学講座

P-35 GATA4結合因子RbAp48/46を介した心筋細胞肥大反応制御機構

砂川 陽一¹、船本雅文¹、清水果奈¹、清水聡史¹、Nurmila Sari¹、刀坂泰史¹、宮崎雄輔¹、和田啓道²、
長谷川浩二²、森本達也¹

¹静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、²京都医療センター 展開医療研究部

P-36 抗心筋細胞肥大作用を有する天然化合物の探索

前川 健也¹、砂川陽一^{1,2,3}、船本雅文^{1,2}、清水果奈^{1,2}、刀坂泰史^{1,2,3}、宮崎雄輔^{1,2,3}、清水聡史¹、
Nurmila Sari¹、和田啓道²、長谷川浩二^{1,2}、森本達也^{1,2,3}

¹静岡県立大学薬学部分子病態学研究室、²国立病院機構京都医療センター、³静岡県立総合病院